

問1 1965年から2015年にかけての日本の漁業種類別漁獲量の統計では、1970年代半ばから遠洋漁業の漁獲量が急激に減少しています。この理由として最も適切な説明はどれですか。(2021年 沖縄公立入試 類似)

- |  |   |  |   |
|--|---|--|---|
| 1. 多くの沿岸国が沿岸200海里を排他的経済水域として設定し、外国漁船の操業に対して厳しい規制を行うようになったため。 | 2. 公海における乱獲により魚介類が絶滅の危機に瀕し、国際条約によってすべての遠洋漁船の活動が禁止されたため。 | 3. 国内の食生活の変化により魚の消費量が減り、遠洋漁業に必要な燃料費などのコストを回収することが困難になったため。 | 4. 日本の漁業の中心が、広大な海域を移動する遠洋漁業から、卵から稚魚を育てて放流する栽培漁業へと完全に移行したため。 |
|--|---|--|---|

問2 外国為替相場において、1ドル=138円から1ドル=148円へと円の他国通貨に対する価値が変動した際、日本の経済に与える影響として最も適切な説明を選択してください。(2025年 沖縄公立入試 類似)

- |  |   |  |  |
|--|---|--|--|
| 1. 海外から輸入される原材料や製品の円建て価格が上昇し、国内の物価を押し上げる要因となる。 | 2. 日本から海外へ輸出する製品の現地での価格が上昇するため、輸出産業にとって不利に働く。 | 3. 日本国内の消費者が海外旅行に行く際の航空券代や滞在費が安くなり、海外旅行が容易になる。 | 4. 一ドルを交換するために必要な円が少なくて済むようになるため、輸入企業の支払負担が軽減される |
|--|---|--|--|

問3 飛鳥時代に推古天皇の摂政であった聖徳太子(厩戸王)が、役人の政治に対する心がまえを説くために制定した法は何ですか。「和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗となせ」という、人々の和を尊重し、争わないことを第一に掲げたものを選びなさい。(2022年 沖縄公立入試 類似)

- |           |            |          |          |
|-----------|------------|----------|----------|
| 1. 十七条の憲法 | 2. 五箇条の御誓文 | 3. 御成敗式目 | 4. 武家諸法度 |
|-----------|------------|----------|----------|

問4 惑星の直径と平均密度の関係を調べると、直径が地球の約4倍以上と大きく、かつ平均密度が1立方センチメートルあたり2g以下と非常に小さい値を示す惑星のグループがあります。このグループの惑星が、地球などの岩石惑星に比べて低密度である理由はなぜですか。(2023年 沖縄公立入試 類似)

- |                                    |                                       |   |   |
|------------------------------------|---------------------------------------|---|---|
| 1. 中心部に巨大な空洞があり、全体としての質量が極めて小さいため。 | 2. 太陽から遠い位置にあるため、構成物質が冷えて体積が膨張しているため。 | 3. 主に水素やヘリウムなどの軽いガスを主成分とした厚い大気を持っているため。 | 4. 岩石の隙間に大量の水が含まれており、それが氷となって体積を増やしているため。 |
|------------------------------------|---------------------------------------|---|---|

問5 亜鉛板と銅板の2種類の金属板を、ある液体に浸して回路をつくりました。このとき、液体がどのような条件を満たせば電流が流れるか、最も適切な説明を選びなさい。(2018年 沖縄公立入試 類似)

- |  |  |  |                                    |
|--|--|--|------------------------------------|
| 1. 砂糖水のように、溶質が粒子として溶けているがイオンにならない非電解質であること | 2. 食塩水や塩酸のように、溶質が水に溶けて陽イオンと陰イオンに分かれる電解質であること | 3. エタノールのように、金属板を腐食させない性質を持つ中性の液体であること | 4. 蒸留水のように、不純物が全く含まれていない純粋な液体であること |
|--|--|--|------------------------------------|

問6 地球温暖化対策として採択された「パリ協定」の内容に関する説明として、最も適切なものを答えなさい。(2018年 沖縄公立入試 類似)

- |  |  |   |  |
|--|--|---|--|
| 1. 先進国だけでなく、発展途上国を含む全ての締約国が温室効果ガスの削減目標を作成・提出する枠組み。 | 2. 特定の先進国だけに二酸化炭素の排出削減義務を課し、達成できない場合には制裁を科す取り決め。 | 3. フロンガスの排出を段階的に廃止し、オゾン層を保護することを主目的とした国際的な合意。 | 4. 野生動植物の国際取引を制限することで、絶滅の恐れがある種の保護を優先する制度。 |
|--|--|---|--|

問7 40℃の水100gに、硝酸カリウムを30g溶かした水溶液があります。この水溶液を10℃までゆっくりと冷却したとき、出てくる結晶は何gですか。なお、10℃における硝酸カリウムの溶解度は、水100gに対して22gであるとします。(2014年 沖縄公立入試 類似)

- |       |        |        |        |
|-------|--------|--------|--------|
| 1. 8g | 2. 15g | 3. 22g | 4. 30g |
|-------|--------|--------|--------|

問8 生活に必要な知識を身につけるための義務教育において、日本国憲法が定める「無償」という規定の解釈と、現在の公立小中学校における実際の運用について説明した文として、最も適切なものはどれですか。(2022年 沖縄公立入試 類似)

- |  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| 1. 憲法が定める無償とは原則として「授業料」を徴収しないことを指しており、教科書代は別途法律によって無償化されている。 | 2. 憲法が定める無償とは「学校生活に必要な全ての費用」を指しており、給食費や修学旅行費も全国一律で無償である。 | 3. 憲法には無償の規定はないが、教育基本法によって公立学校の授業料と施設利用料が免除されている。 | 4. 憲法が定める無償とは「私立学校を含む全ての教育機関の費用」を指しており、国が全額を補助している。 |
|--|--|---|---|

問9 地震が発生した地下の地点を震源といいます。この震源の真上に位置する、地表の地点を何といいますか。(2014年 沖縄公立入試 類似)

- |       |       |            |        |
|-------|-------|------------|--------|
| 1. 震央 | 2. 震度 | 3. マグニチュード | 4. 震源域 |
|-------|-------|------------|--------|

問10 空気中に含まれる水蒸気の量が変化しないまま、気温が18℃から19℃に上昇した。このときの湿度と飽和水蒸気量の変化について正しく説明したものはどれか。なお、18℃の飽和水蒸気量は15.4g/m<sup>3</sup>、19℃の飽和水蒸気量は16.3g/m<sup>3</sup>とする。(2021年 沖縄公立入試 類似)

- |                            |                            |                                     |                            |
|----------------------------|----------------------------|-------------------------------------|----------------------------|
| 1. 飽和水蒸気量が大きくなるため、湿度は低くなる。 | 2. 飽和水蒸気量が小さくなるため、湿度は高くなる。 | 3. 飽和水蒸気量は変化しないが、水蒸気が膨張するため湿度は低くなる。 | 4. 飽和水蒸気量が大きくなるため、湿度は高くなる。 |
|----------------------------|----------------------------|-------------------------------------|----------------------------|

問11 日本の林業が盛んな地域とその特徴について説明した文として、正しいものを選択してください。(2014年 沖縄公立入試 類似)

- |  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| 1. 秋田県、静岡県の天竜川流域、奈良県の吉野地方では、共通してスギの生産が盛んに行われている。 | 2. 秋田県林業地では、建築材に向かないブナなどの広葉樹を主として人工的に植林している。 | 3. 奈良県の吉野地方は日本有数の林業地であるが、主に家具の材料となる広葉樹の生産を専門としている。 | 4. 静岡県の天竜川流域は、古くからマツの生産で知られ、日本最大級の広葉樹林帯を形成している。 |
|--|--|--|---|

問12 鉄粉と硫黄を混ぜ合わせただけの試験管(加熱前)と、その混合物を加熱して別の物質に変化させた試験管(加熱後)があります。それぞれの試験管にうすい塩酸を加えたとき、加熱後の試験管でのみ観察される現象はどれですか。(2025年 沖縄公立入試 類似)

- |                         |                               |                             |                               |
|-------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|
| 1. 特有のにおいを持つ、硫化水素が発生する。 | 2. ににおいのない、非常に軽い気体である水素が発生する。 | 3. 気体が発生せず、試験管内の液体が青色に変化する。 | 4. 激しい熱を出しながら、固体が瞬時に溶けて透明になる。 |
|-------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 多くの沿岸国が沿岸200海里を排他的経済水域として設定し、外国漁船の操業に対して厳しい規制を行うようになったため。	1970年代、世界各国が沿岸から200海里を自国の排他的経済水域として設定したことで、日本の漁船がかつてのように自由に操業できる海域が大幅に制限されました。その結果、入漁料の支払いや漁獲量の制限といった厳しい規制を受けることとなり、遠洋漁業の衰退につながりました。
問2	答え 1 海外から輸入される原材料や製品の円建て価格が上昇し、国内の物価を押し上げる要因となる。	外国為替相場において1ドルあたりの円の数値が大きくなることは、円の価値が下がる「円安」を意味します。円安になると、海外の製品を輸入する際により多くの円を支払わなければならないため、輸入価格が上昇します。日本はエネルギー資源や食料品の多くを輸入に頼っているため、円安は国内の物価上昇（コストプッシュ・インフレ）を招く直接的な原因となります。
問3	答え 1 十七条の憲法	聖徳太子は、冠位十二階の制定とともに「十七条の憲法」を定め、天皇を中心とする中央集権国家の基盤を整えようとしていました。この法は現在の憲法とは異なり、役人が守るべき道徳的な訓戒としての性格が強く、特に第一条で説かれた「和」の精神は、豪族間の争いを鎮める意図がありました。
問4	答え 3 主に水素やヘリウムなどの軽いガスを主成分とした厚い大気を持っているため。	木星型惑星は、直径が地球の数倍から十数倍に達する巨大な惑星ですが、その大部分は水素やヘリウムといった密度の低いガスで構成されています。中心部には岩石や氷の核が存在すると考えられていますが、惑星全体に占めるガスの割合が非常に高いため、岩石が主成分である地球型惑星に比べて平均密度が低くなります。
問5	答え 2 食塩水や塩酸のように、溶質が水に溶けて陽イオンと陰イオンに分かれる電解質であること	電流が流れるためには、水溶液中にイオンが存在する必要があります。電解質は水に溶けた際に陽イオンと陰イオンに電離するため、金属板との間での電子の受け渡しを助け、回路に電流を流す役割を果たします。これに対し、砂糖水やエタノールなどの非電解質は、水に溶けてもイオンにならないため電流を流すことができません。
問6	答え 1 先進国だけでなく、発展途上国を含む全ての締約国が温室効果ガスの削減目標を作成・提出する枠組み。	1997年の京都議定書では主に先進国に削減義務が課されていましたが、パリ協定では歴史上初めて、途上国を含む全ての参加国が削減目標を掲げることが合意されました。これは、地球全体の平均気温上昇を産業革命前と比べて2度未満、できれば1.5度に抑えるという世界共通の目標達成を目指すためです。
問7	答え 1 8g	10℃のとき、水100gに溶けることができる硝酸カリウムの最大量は22gです。もともと30gの硝酸カリウムが溶けていたため、冷却後の溶解度との差である「30g - 22g = 8g」が溶けきれなくなり、結晶として現れます。
問8	答え 1 憲法が定める無償とは原則として「授業料」を徴収しないことを指しており、教科書代は別途法律によって無償化されている。	最高裁判所の判例によると、憲法第26条第2項の「無償」とは、授業料を徴収しないことを意味すると解釈されています。教科書代については、憲法の規定そのものに含まれるわけではありませんが、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」などに基つき、現在の公立・私立を含む義務教育段階の全児童・生徒に対して無償で配布されています。給食費や学用品代などは、原則として保護者の負担となります。
問9	答え 1 震央	地震が発生した地下のポイントを震源と呼び、その真上の地表の地点を震央と定義します。震央は地図上で地震の発生場所を特定するために用いられる用語であり、震源からの距離や揺れの伝わり方を分析する際の基準となります。
問10	答え 1 飽和水蒸気量が大きくなるため、湿度は低くなる。	気温が上がると、空気が蓄えることのできる最大の水蒸気量である「飽和水蒸気量」が大きくなります。湿度は（実際の水蒸気量 ÷ その気温の飽和水蒸気量）という比率で計算されるため、分母にあたる飽和水蒸気量が大きくなり、分子である実際の水蒸気量が変化しない場合、値（湿度）は小さくなります。
問11	答え 1 秋田県、静岡県の天竜川流域、奈良県の吉野地方では、共通してスギの生産が盛んに行われている。	日本の代表的な林地である秋田・天竜・吉野では、いずれもスギの人工林が形成され、ブランド材として流通しています。林業の主な目的は建築材の生産であるため、真っ直ぐに育ちやすく加工しやすいスギやヒノキといった針葉樹が選ばれます。ブナなどの広葉樹は原生林（自然林）として残ることはありますが、人工林として計画的に大規模生産されるのはスギなどが中心です。
問12	答え 1 特有のにおいを持つ、硫化水素が発生する。	加熱前の試験管には単体の鉄が含まれているため、うすい塩酸を加えると鉄と反応して水素が発生します。しかし、加熱後の試験管内では鉄と硫黄が化合して「硫化鉄」という別の物質に変わっているため、塩酸を加えたときに発生する気体は水素ではなく硫化水素になります。このため、加熱後の試験管でのみ硫化水素特有の卵の腐ったようなにおいが確認されます。